



# エコ・ファーストの約束

～環境先進企業として持続可能な社会構築の取り組み～



環境大臣 原田 義昭 殿

2019年6月18日

ユニー株式会社  
代表取締役社長

関口 豊司

## 「未来の子ども達に美しい自然を残したい」

ユニー株式会社は、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、環境マネジメントシステムを用いて小売業としての社会的責任を踏まえ、持続可能な社会構築を目指し、「お買い物」を通して消費者と一緒に地域に根ざした環境活動を推進します。

### 1 循環型社会構築を推進し、廃棄物の発生抑制と資源循環を推進します。

- 食品リサイクルを適正かつ積極的に推進し、業界のトップランナーの取り組みに努めます。
  - ・地域のリサイクル事業者・農業者と連携した、地産地消の取り組みとなる全店舗での食品リサイクルループの取り組みを維持継続します。
  - ・食品リサイクルループの取り組みを更に推進し、2023年までに再生利用等実施率90%を達成します。
  - ・食品廃棄物の発生抑制の取り組みを更に推進し、2023年までに、年間売上（百万円）当たりの食品廃棄物発生量27kg以下を達成します。
- ワンウェイのプラスチックによる海洋汚染防止の取り組みを推進し、リデュースの徹底、持続可能なリサイクル、バイオマスプラスチックの利用を促進します。
  - ・レジ袋の更なる削減に取り組み、2023年までにレジ袋の辞退率90%を目指します。
  - ・食品トレイ、ペットボトルをはじめとする使用済み容器包装の店頭回収の推進を図り、全て100%国内循環にて効果的に再資源化を図ります。
  - ・バイオマスプラスチックの利用促進については、有料レジ袋は、25%以上含有品、また、食品売場で使用している透明ケースには、100%含有品を使用していきます。
- 循環小型家電のリサイクル回収を実施し、小型家電リサイクル法に基づく適正回収に努め、限りある資源を有効に循環させます。

### 2 持続可能な社会（脱炭素社会・循環型社会・自然共生社会）構築のために、環境教育を実施します。

- SDGs（持続可能な開発目標）をテーマにした環境学習に取り組み、次世代を生きる子ども達に対して、「お買い物」を通して持続可能な社会を実現するために、学び、考え、行動する環境学習の実施を推進します。
  - ・店舗において環境学習を毎年実施し、年間一店舗平均100人以上の子ども達に環境教育を実施します。
  - ・小学校などへの出張講座の実施を推進し、年間500人以上の子ども達等に環境教育を実施します。
  - ・学習に参加した子ども達が新たな価値観を持ち、それを周りの人に伝えていく波及効果の高い環境教育プログラムを教育機関と共に作り上げ、実施・効果測定を行います。
- 消費者の行動変革により持続可能な社会を構築するために、店舗で環境イベントを開催し、年間5万人以上の消費者にエコライフスタイルを啓発します。
- 店舗での省エネ・再生資源地域循環を目指し、自社の全従業員及びテナント従業員に環境教育を実施し、廃棄物削減・リサイクルを推進します。
- 当社と取引のある環境関連事業者（廃棄物処理業・リサイクル業等）を一同に集めて、法令遵守・先進技術施設見学などの環境教育を年2回実施します。

### 3 消費者の行動変革による、持続可能な社会を構築します。

- 「お買い物」を通して、お客様とともにサプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の削減（スコープ1,2,3）を推進します。
  - ・容器包装等が環境配慮設計された商品やリサイクル素材の環境配慮型PB商品等の開発や提供を推進します。
- 電気自動車の普及推進のために、大型店舗に電気自動車の充電スタンドの設置を推進し、お客様に充電サービスを提供します。



ユニー株式会社は、上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果について定期的に公表するとともに、環境省へ報告します。

